

編集後記

△本年度は印刷所の不慮の災害により、原稿二号分が焼失し、機関誌発行が停頓したことをおわびします。幸いによくやく新たに原稿を集め、二号分の合併号としてお手許に届けることに致しました。こうした事から『大分県地方史料叢書』の発刊を企て、会員には本書を雑誌一号分として配布することにしました。本叢書は本会発足十周年記念事業として企劃したもので、毎年一冊宛次々と発刊したい考えです。会員から立派な史料を提供されることを希望します。

なお次回からは、本叢書は実費をもつて希望者に頒布します。

△こうして本号を送れるのは、三恵印刷ならびに本会の健在ぶりが証されたことにもなろう。三恵印刷の旧に倍する復興の日もそう速くないであろう。さきの玉稿を焼失された方はどうかこれに凝りずにまた他の会員諸氏もどしどし新稿を送つて本会の発展に努めていただきたい。

△会費（年五〇〇円）の納入もどうぞお忘れなく。

昭和三十八年八月二十日 印刷
 昭和三十八年八月二十五日 発行 会費年五〇〇円

編輯兼 代表者 渡 辺 澄 夫
 発行人
 印刷人 高 井 久 雄

大分市上野電話②三七七五・五六六五番

印刷所 三恵印刷株式会社
大分市駄原 大分大学
 学芸学部国史研究室内

発行所 大分県地方史研究会
(振替下関五二九四番)